

JARL 香川クラブ報

No. 351 平成19年2月15日



J A 5 Y D E

通常総会のご案内

平成18年度も残すところ、後わずかとなりました。
香川マラソンコンテスト、忘年会と恒例の行事も終わり有難いもので又ひとつ歳を頂きました、皆様如何お過ごしでしょうか。

人生振り返れば早いもので趣味などはできる時には頑張っていると思うこの頃です
さてさて愚痴はおきまして平成18年度通常総会を下記のとおりおこないたく御案内申し上げます。

年度末のお忙しい時期ではありますが、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願いいたします。

記

日時：平成19年3月18日（日）13:30～15:30

場所：高松市成合町 喫茶 不二の屋

議題：1.平成18年度事業報告

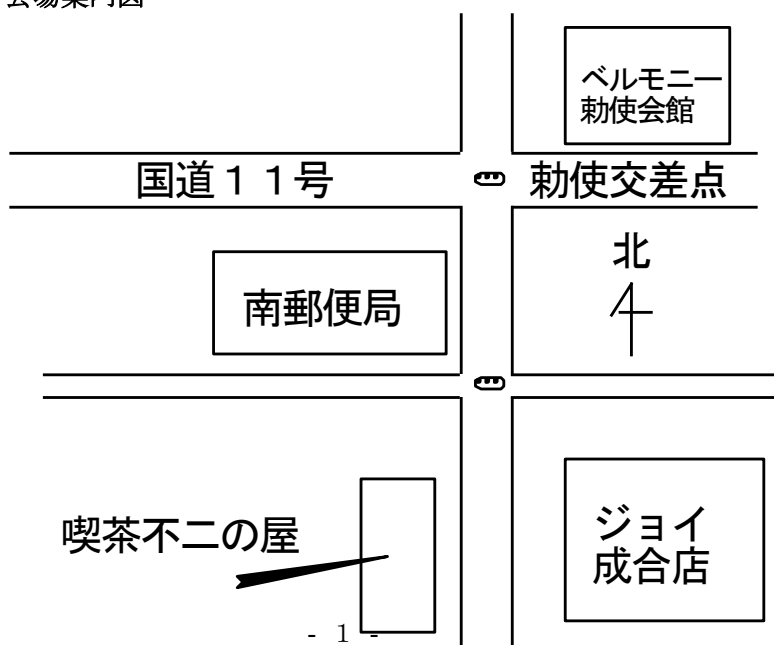
2.平成18年度会計報告

3.役員改正

4.平成19年度事業計画

5.その他

会場案内図



大盛況の忘年会

クリスマスイブ前夜の12月23日(土)に恒例の忘年会が「しゃぶ亭 まる」で開かれました。場所は中央公園の東になります。しゃぶしゃぶが食べられるということで、それも食べ放題、飲み放題ということで、なかには喜んでいった人もいます。



それでは かんぱーい

まずは、JH5LYW 三好会長より、「今年を振り返り、来年もやろう」という挨拶がありました。

続いて JA5AHM 天野名誉会長、JA5MG 稲毛四国本部長の挨拶がありました。アマチュア無線のことについて話されました。内容はよく覚えていません。とりあえず、目の前の鍋のお湯が早く沸かないかなと。

乾杯の音頭のあとは、しゃぶしゃぶを食べたり、食べたり。お酒を飲んだり、飲んだりして。とりあえずおじさんばかりなので、異様に盛り上がりったり、今ひとつ盛り上がり欠けたところもありましたが。

わけのわからない有意義なおしゃべりをして無事お開きとなりました。最後に皆で記念写真を撮ってもらって終了です。

今回は2次会へ行くこともなく私は素直にお家に帰りましたが、他の方はどうなされたのでしょうか。無事にお家に帰れたのでしょうか。

今回参加された方、どうしても参加できなかった方、今年も忘年会は開催の予定ですので、ぜひ皆様のご参加をお待ち申し上げます。

2007年も皆様にとって良き年でありますように。



<参加者>

JA5MG, JA5UY, JA5AHM, JA5TFJ, JA5EZB, JH5LYW, JH5PMZ, JE5PBO, JF5ICA, JG5OBX, JI5XTP

'06香川マラソンコンテスト結果

平成18年(2006年)12月1日～12月15日に開催されました「香川マラソンコンテスト」の結果が、JARL 香川県支部より発表されました。

当クラブですが、2位です。残念ながら、表彰はありません。クラブ局を運用された各局にこの場をお借りして、お礼を申し上げます。ありがとうございました。また、個人で参加された各局お疲れ様でした。そして入賞された各局おめでとうございます。尚入賞者は 3月11日『ハムフェスティバル in 香川』アイレックスにて表彰されます。下記に当クラブ員の成績を発表します。

毎年段々とコンテスト参加局が少なくなっている気がします。もっと多くの人が参加できる抜本的な対策を考えないと、いけない時期になっているのではないのでしょうか。皆様のご意見をお待ちします。

香川マラソンコンテストの結果（クラブ員のみ）

順位	コールサイン	得点	日数
《社団局マルチバンド・マルチモードの部》			
2	JA5YDE/5	20,202	15
《個人局マルチバンド・マルチモードの部》			
②	JI5XTP	25,484	15
3	JH5LYW	12,240	15
8	JA5MG	272	3
《1.9MHz 電信の部》			
①	JH5EZB/5	289	10
《7MHz 電話の部》			
①	JA5TFJ	2,208	15
《28MHz 電話の部》			
2	JA5AHM	15	2
《430MHz 電話の部》			
③	JI5SA0/5	2,310	15
11	JG5OBX	918	14
15	JF5ICA/5	315	12
○印は表彰対象局			

JARL 香川県支部 ホームページより抜粋

中年HAMのひとり言・・・！

会長 三好伸幸

クラブ報発行の都合上少し時期はずれにはなりますが、各局明けましておめでとうございます。

いつもクラブの活動にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。

何と申しまして、クラブの意義や存続には会員の皆さまのご協力がなくては成り立ちません。「JARL香川クラブ」発展のため今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、「一月行って、二月は逃げて、三月は去る」と良く言いますが、私も50歳後半に入り月日が瞬く間に過ぎて行くのを実感しています。皆さんは如何でしょうか。

私ごとになりますが、数年前に自宅が焼失して落ち込んでいましたが、その後、娘と息子が相次いで結婚。そしてそれぞれが男児を出産とおめでたが続きました。

しかし、昨年は正月早々に父親が他界し何かと気忙しかったし、また内、外の孫がそれぞれまとわり付き、アマチュア無線に関しても、ジョギングやマラソン大会への参加にしても、近年一番アクティビティーが低かったように思います。

今年4月には職場で大幅な職種変更がなされるので、もしかしたらそれも自分自身の気持ち以上に大きなプレッシャーとストレスになっているのかもわかりません。



さらに、私の運動パートナーでもある愛犬が1月22日にいなくなりました。

尋ね犬のポスターをあっちこっちに掲示。警察や保健所、有線放送にもお願いし、最後の頼みと四国新聞に依頼し2月4日に記載されると、来るわ来るわ、香川県下一円からいろいろな情報が寄せられ、その都度家族が手分けして確認に走りむなしく引き上げる繰り返しでした。

ところが、17時過ぎ塩江町安原から頂いた情報にXYLが「間違いない」と気色ばむので、期待はせず

に伺ってみると、間違いなく本人（本犬）でした。

まさに「人生は山あり谷あり」を実感する出来事がここ数年続いています。

もうひとつの理由としては、[JARLNEWS]の発行部数が減ったことが私の中で大きな原因となっているように思います。

以前は地方だよりなどで各種コンテストやアワードの情報を知り、積極的に参加し、毎月[JARLNEWS]にコールサインが載るのを楽しみにしていましたが、最近は間延びするとか氣勢を削がれると言うか、「あのコンテストは何時だっけ？、規約はどうなっていたっけ？」と思い、記事を見直すとまだずっと先だったり、もう終わってしまったと言う調子です。

「Webがあるじゃないか。回数が減ったといえ[JARLNEWS]は発行しているし、[CQ誌]でも情報を提供しているじゃないか」と言われるかも知れませんが・・・。

時々、これではいけないと思いワッチをしたり電波も出したり、ジョギングもやるものの単発で終わり、またしばらく間が空くといった調子です。

諸先輩方からは笑われるかも知れませんが、まさかこれが年のせいでしょうか。

年頭から、うだうだと取りとめもない愚痴のようになりましたが、現状を打破する良いアドバイスがあればぜひご教授ください。

ところで、昨年、静岡県で開催された全日本ARDF大会に参加した時、<8J2ARDF>の運用をしようと記念局を訪ねると、電鍵が設置されておらず電話のみで運用

(7MHzSSB・V/UHF 帯 FM など) してきました。そこで、携帯用の電鍵があればと思い昨年末の<香川マラソンコンテスト>に参加しながら、かねてから考えていた小型のメモリー付きキーヤーを製作しました。

また、年末にARDF用 3.5MHz 帯受信機を入手する事ができましたので、今年は 145MHz 帯に加え 3.5MHz 帯の競技にも参加したいと思っています。

ARDF と言えば、受信機をそれぞれ携帯すると持ち運びが不便だし、故障や破損の心配や紛失の恐れもあるので、適当な収納ケースがないか探し求めていましたが、昨年末、インターネットオークションで検索していると、やや大き目ですが手頃な寸法のアルミケースを見つけることができました。

慣れないミシンや裁縫など、正月休みの間にいろいろ改造し、3.5MHz 帯受信機一セット、145MHz 帯受信機二セット及びヘッドホーンなどの付属品一式に加え、ハンディートランシーバーや先日作成したメモリーキーヤー、その他工具類を一括して収納できるケースを完成することができました。機器、装備類など収納のし易さや全体の総重量もおおむね自己満足のできるものになりました。



次期大会からこのケースと着替えなどを入れたバッグを持っていれば忘れ物はしなくなること間違いなし？です。

無線の方では、開局以来欠かした事のない<ニューイヤーパーティー>に 1.9 から 14MHz までの 5 バンドに電信で参加しました。

合間を見ながらの QSO ですが 150 局足らずと交信する事が出来ました。久しぶりに複数局から次々応答があり、短時間でしたが心地良い充実感を味わいました。

今回は作成したメモリーキーヤーのテストを兼ね実際に運用してみました。小型のため自重がないので、高速になると片手だけではキーヤー本体が固定せず右手を添えてやらなければなりませんでしたが、2 個のメモリーも、使い勝手も十分実用に堪えるもので、それなりに満足できるものでした。

2 月には<丸亀ハーフマラソン>に 2 年ぶりに参加しようと思っています。走り込みが出来ていないので果たして調子はどんなものでしょうか？

まだまだ本来の調子には程遠いのですが、ちょうど[CQ出版社]から“アクティビティー・アワード 2007”が発行されるので、それにでもチャレンジしながら、おいおいと私自身のアクティビティーを高めて行きたいと思っています。

しかし、1 歳 8 ヶ月になる孫の十八番「じちゃ〜ん、だっちちてよ〜お」と言いながら足元に絡み付いてくる彼にはまだまだ邪魔されるのでしょうか。

と言いながら、取りとめもなくまとまりのない中年HAMのひとり言でした。h i



★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。
今年はクラブ結成 59 年目 (1948 年 10 月結成) になります。
そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集
にご協力ください。

JARL 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成 18 年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J I 5 X T P	坂 内 信 洋
	J F 5 O B X	丸 山 博
	J H 5 W M N	山 口 博 司
	J E 5 P B O	岡 田 光